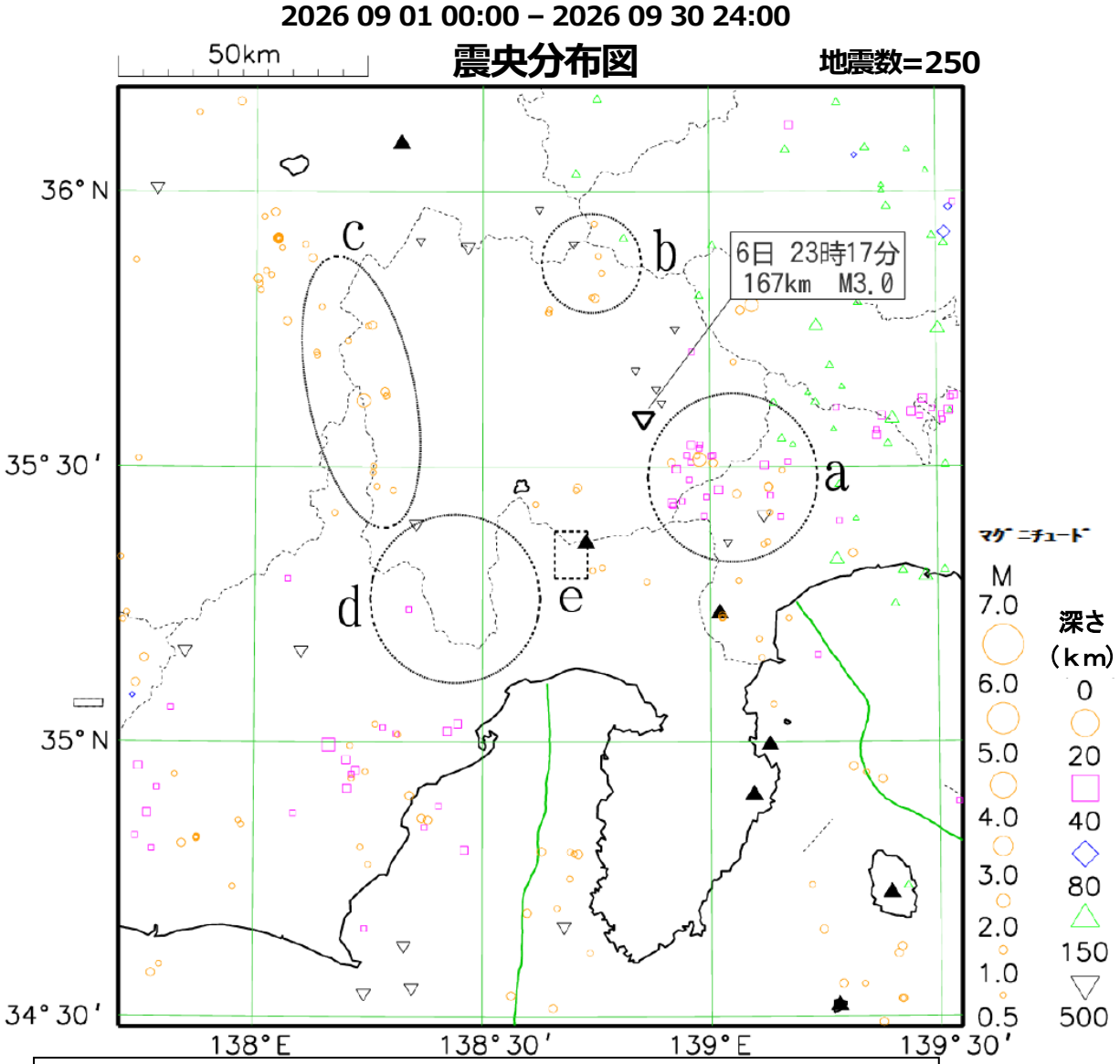
９月の山梨県とその周辺の地震活動
［令和８年(2026 年)］

令和８年 11 月２日
甲 府 地 方 気 象 台

９月に震央分布図の範囲内で震源決定されたM3.０以上の地震は１回（８月１回）でした。
今期間、県内の震度観測点で震度１以上を観測した地震は２回(８月３回）でした。



・震央分布図はマグニチュード0.5以上、深さ500kmまでの地震を表示しています。
・図中の破線部のアルファベットは、［山梨県とその周辺を震源とする地震］に対応しています。
・▲は活火山を示します。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、
EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

［山梨県とその周辺を震源とする地震］

（ａ）山梨県東部・富士五湖から神奈川県西部付近
（ｂ）甲武信ヶ岳付近（山梨・埼玉・長野県境）
（ｃ）赤石山脈北部付近（山梨・長野・静岡県境）
（ｄ）峡南地方・静岡県境付近
（ｅ）静岡県東部（富士山南西部付近）
ⓐ～ⓔの領域では震度１以上を観測する地震がなく、特筆すべき地震活動もありませんでした。

[山梨県内で震度１以上を観測した地震]

９月に山梨県内の震度観測点で震度１以上を観測した地震は２回でした。

震源時（日時分）　震央地名　緯　度　経　度　深さ　規模（M）
各 地 の 震 度

① 2026 年 09 月 17 日 00 時 07 分　茨城県南部　36° 04.5’ N　140° 08.9’ E　67km　M4.9

山梨県　震度 2 ： 南アルプス市寺部＊, 山梨北杜市長坂町＊, 富士川町鰍沢＊, 忍野村忍草＊
富士河口湖町長浜＊

震度 1 ： 甲府市飯田, 甲府市相生＊, 甲府市古関町＊, 甲府市下曽根町＊, 山梨市牧丘町窪平＊
身延町大磯小磯, 昭和町押越＊, 南アルプス市鮎沢＊, 笛吹市一宮町末木＊
笛吹市境川町藤垈＊, 笛吹市八代町南＊, 笛吹市役所＊, 笛吹市春日居町寺本＊
山梨北杜市健康ランド須玉＊, 山梨北杜市明野町＊, 山梨北杜市高根町＊
山梨北杜市大泉町＊, 市川三郷町六郷支所＊, 甲州市塩山下於曽, 甲州市塩山上於曽＊
甲州市役所＊, 甲州市勝沼町勝沼＊, 中央市大鳥居＊, 中央市成島＊, 中央市臼井阿原＊
富士川町天神中条＊, 富士吉田市上吉田＊, 富士吉田市下吉田＊, 都留市上谷＊
大月市大月, 大月市御太刀＊, 大月市役所＊, 上野原市四方津, 上野原市役所＊
道志村釜之前＊, 西桂町小沼＊, 山中湖村山中＊, 鳴沢村役場＊, 富士河口湖町船津
富士河口湖町本栖＊, 富士河口湖町勝山＊, 小菅村小菅小学校＊, 丹波山村丹波＊

---

② 2026 年 09 月 29 日 04 時 45 分　茨城県南部　36° 03.2’ N　139° 56.1’ E　46km　M4.9

山梨県　震度 1 ： 甲府市飯田, 甲府市相生＊, 甲府市下曽根町＊, 山梨市牧丘町窪平＊, 昭和町押越＊
南アルプス市寺部＊, 甲斐市下今井＊, 笛吹市境川町藤垈＊, 笛吹市役所＊
笛吹市春日居町寺本＊, 山梨北杜市高根町＊, 山梨北杜市長坂町＊
山梨北杜市大泉町＊, 甲州市塩山下於曽, 甲州市塩山上於曽＊, 甲州市役所＊
甲州市勝沼町勝沼＊, 中央市成島＊, 中央市臼井阿原＊, 富士川町鰍沢＊, 大月市大月
大月市御太刀＊, 上野原市役所＊, 忍野村忍草＊, 山中湖村山中＊, 富士河口湖町船津
富士河口湖町長浜＊, 小菅村小菅小学校＊, 丹波山村丹波＊

震度：県内震度観測点（＊：地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の整備した観測点）

・地震情報で用いられる地域名称と市町村

山梨県	中・西部（ちゅうせいぶ）	甲府市、甲州市、山梨市、韮崎市、笛吹市、市川三郷町、身延町、富士川町、早川町 南部町、甲斐市、中央市、昭和町、南アルプス市、北杜市
	東部・富士五湖（とうぶ ふじごこ）	富士吉田市、都留市、大月市、上野原市、道志村、西桂町、忍野村、山中湖村 鳴沢村、富士河口湖町、小菅村、丹波山村

※山梨県の震度観測点：https://www.data.jma.go.jp/kofu/shosai/jishin.html#Kansoku

［山梨県内で震度２以上を観測した地震］

〈地震番号 ①〉

17 日 00 時 07 分 茨城県南部の地震（深さ 67km、M4.9）により、関東地方で震度３を観測したほか、東北地方から関東地方、甲信地方、新潟県、静岡県にかけて震度２～１を観測しました。山梨県では、南アルプス市、北杜市、富士川町、忍野村および富士河口湖町で震度２を観測したほか、広い範囲で震度１を観測しました（図１）。

この地震は、発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、太平洋プレート内部で発生しました。

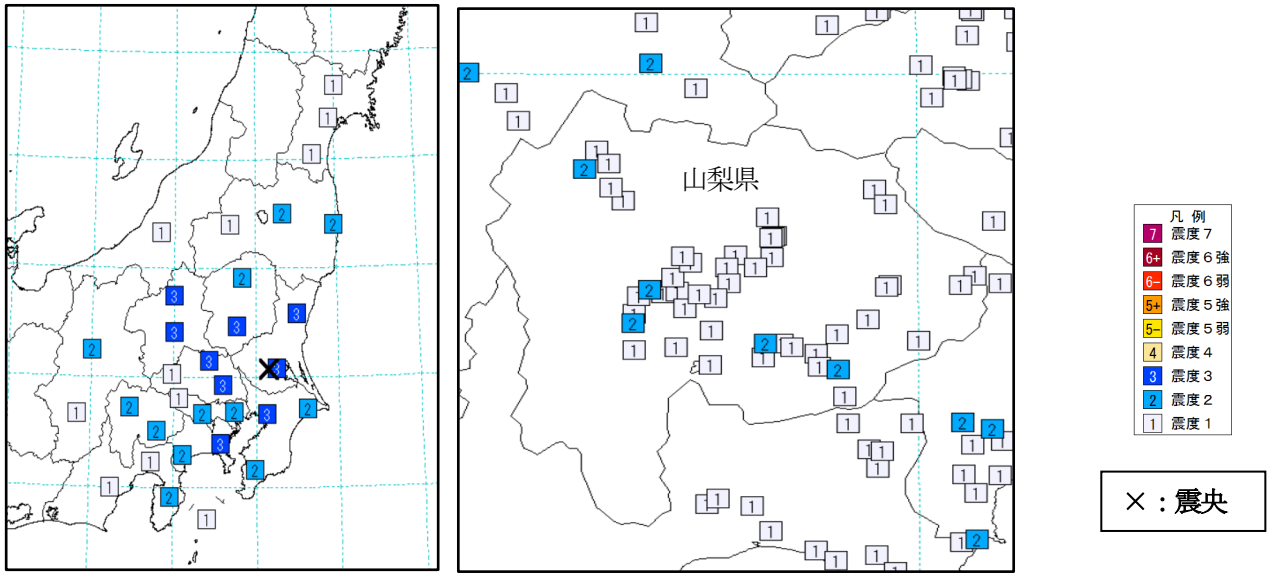
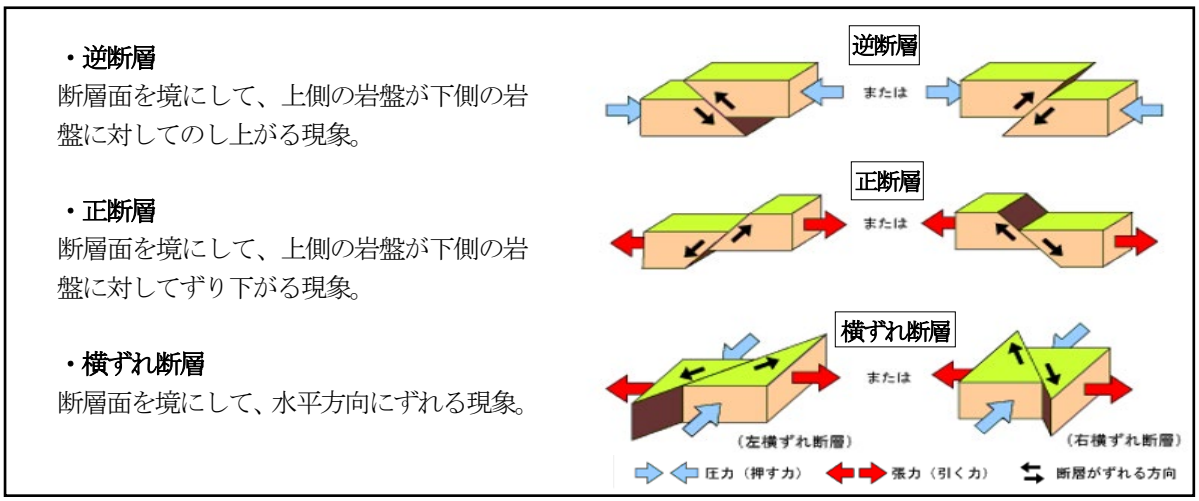


図１　震度分布図（17 日 00 時 07 分　左図：地域別震度　右図：観測点別震度）

※発震機構

地震を起こした断層が地下でどのようになっているか(断層がどちらの方向に伸びているか、傾きはどうか)とその断層がどのように動いたかを示すものです。

ある程度大きな地震で、発震機構が解析できた地震については解説に記載します。



詳しくは下記URLを参考にご覧ください。

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/mech/kaisetu/mechkaisetu2.html

【防災一口メモ】

11月５日は「津波防災の日」です。

「津波防災の日」制定

平成23年の東日本大震災では、東北地方の太平洋沿岸を襲った津波によって多くの人命が失われました。これを受けて、津波から国民の生命を守ることを目的に「津波対策の推進に関する法律」が制定され、その中で毎年11月5日が「津波防災の日」と決められています。

11月５日を「津波防災の日」とした理由　～「稲むらの火」のお話 ～

11月5日は、今から160年前の安政元年11月5日（太陽暦では、1854年12月24日）に発生した安政南海地震で、紀州藩広村（現在の和歌山県広川町）を津波が襲った時、濱口梧陵（儀兵衛）が稲むら（取り入れの終わった稲わらを屋外に積み重ねたもの）に火をつけて、村人を安全な場所に誘導したという実話にちなみます。この実話をもとにして作られた物語が「稲むらの火」です。

地震・津波から命を守る　～自らの命は自らが守るeラーニング教材～　のご紹介

気象庁では、地震・津波から命を守るための基本的な知識と取るべき行動を学べるeラーニング教材をご用意しております。ぜひご活用ください。



紙芝居「津波だ！いなむらの火をけすな」より
（内閣府HPから転載）
https://www.tokeikyou.or.jp/bousai/inamura-pshow-top.htm



気象庁｜eラーニング「地震・津波から命を守る」

・データ等の利用及び再配布について

この資料は速報値です。後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』 を使用しています。

本資料の利用は、気象庁ホームページの利用規約（下記 URL）に準拠し自由にご利用いただけます。
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/info/coment.html

山梨県とその周辺の地震活動
令和８年９月号　　編集・発行　甲府地方気象台
第 28 巻　第９号(通巻 318 号)　　甲府市飯田４丁目 7-29
発行日　令和８年 11 月２日　　電話　055-222-9101